

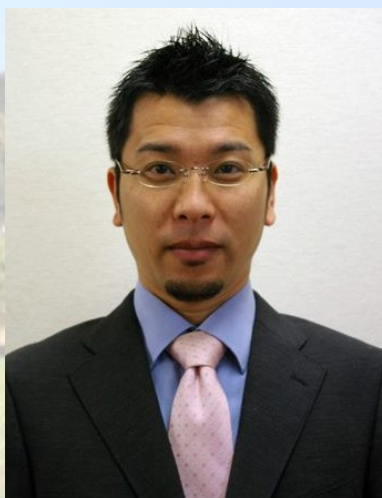


特別礼拝「はじめてのキリスト教」のごあんない

ジーザス、ザ・ジャーナリスト

「我々はただ我々自身に近いものの外は見ることはできない。キリスト（キリスト）はあらゆるジャーナリストのやうにこの事実を直覚してゐた。（中略）「よいサマリア人」や「放蕩息子の帰宅」はかう云ふ彼の詩の傑作である。（芥川龍之介、『西方の人』より）。日本を代表する短編小説家として名高い芥川龍之介が上記のやうに称賛する「放蕩息子（失われた息子たち）のたとえ」はイエス・キリストのたとえ話のなかでももっともよく知られたものの一つです。今回の『はじめてのキリスト教』では境港キリスト教会牧師であり、中央聖書神学校でも教鞭をとられている長谷川忠幸先生をお迎えして語っていただきます。皆様の心に届き、消えかけた炎を燃え上がらせる、いのちに溢れたメッセージが語られるでしょう。皆様の来会を心から歓迎します。

ベテルキリスト教会牧師 大坂太郎



講師紹介：

長谷川忠幸牧師(境港キリスト教会牧師)

1973年鳥取県生まれ。東北学院大学、中央聖書神学校を卒業。さらに東京神学大学大学院を卒業。修士(神学)を取得。卒業後は郷里、境港に派遣されて現在に至る。現在牧会の外、中央聖書神学校教師として旧約聖書関連の科目を担当。趣味は機械の分解と修理。ITにも明るく、数々のゲーム機やスマホをも「救済」する、頼もしい魂とモノの修理屋さんである。

11/12 (日)

10:30 - 正午まで

ベテルキリスト教会にて

大坂牧師の説教はインターネットの福音放送、CGNTV、みことばに聞く(埼玉版)で視聴できます。詳しくはウェブをご覧ください！

ベテルキリスト教会

検索



共に生き、ために生きる

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

ベテルキリスト教会

Tel 042(985)5444

Webサイト ag-bethel.com

高麗川駅西口徒歩3分、「あいの実」となり